

湖南省議会議員



赤祖父ゆみ

3月議会報告書

NO. 27

2010年 4月

無断での複写・転用を禁じます。

♪ ご意見お待ちしております。

[発行責任者：赤祖父ゆみ]

事務所＆自宅：湖南省宝来坂3丁目7-20 TEL/FAX. 0748-77-5437



今年の桜もみごとに咲き誇り、入学式ではお天気にも恵まれて可憐な花を添えてくれました。

4月はそれぞれ新しい生活のスタートですね。慣れない事も多いと思いますが、負けないで一生懸命取り組みれば、きっと道は開けると信じています。

日頃は、「赤祖父ゆみ」の議員活動にご支援、ご鞭撻を賜り、心より感謝もうしあげます。

湖南省も依然厳しい財政状況であり、それを乗り越えるために自律的な市の活性化と行政ニーズに対応できる新体制に組織改革を行いました。

“新しい公共”の担い手である市民による、まちづくり協議会をサポートする「企画・まちづくり課」、今まで以上の歳出見直しと未収金対策や歳入確保に取り組む「財政課」、また大規模災害など危機に際して全体を統括する「危機管理統括室」、就労の悪化や観光振興、企業誘致と連動した商工業の振興に迅速に対応する「商工労政課」、都市計画業務との連携を図りながらまちづくりを目指す「都市住宅課」がそれぞれ新設されました。

「湖南省総合計画」は策定から5年が経過し、今年度その総括や今後の計画の点検をして引き続き「後期計画」の策定に取り組んでまいります。国も県も財政的に厳しい中、湖南省も法人税、個人所得税が前年度と比べ8.5%減となり、生活保護世帯、医療費の急激な増加となってきています。大型事業の進捗を調整しながら、借金を抑制し基金を取り崩さないこととし、堅実にすすめていかななくてはならない状況です。

私たち市民にできる事は、自らの健康管理をしっかりと、まずは健康である事。公立病院をできるだけ利用したり、車の利用は極力避けてバスと草津線を利用する。そして、人と人が助け合い思い合える地域づくりをすることが重要です。行政だけに頼らないで、自分たちでできる事は自らが実行するなど、これだけ厳しい今だからこそ考え方を少し変えて協力しあえばきっと財政状況も少しずつ良くなり市民みんなが元気になれる！と私は思っています。

湖南省議会議員 赤祖父 ゆみ

平成22年度 予算

一般会計 162億7400万円(13.3%減)
特別会計 101億4005万円(10.4%減)

2004年の市制施行後、初めての緊縮型予算となりました。

総括

世界的な経済状況の悪化による法人税、個人税は前年度と比べ8.5%減

国庫支出金は駅周辺整備事業や岩根小学校の施設整備事業の減額はありますが、子ども手当負担金が新たに新設され生活保護費の負担金が増加し、前年度と比べ58.1%の増を見込んでいます。

地方交付税は前年度と比べ45.5%の増
県支出金については30.5%の増

依然として依存財源の増に頼る厳しい財政運営

投資的事業については予算規模の10%以内に収めた。

臨時財政対策債を除いた地方債についても予算規模の10%以内を発行上限枠として設定した。

総合計画施策目標別おもな事業

1、人権尊重と自立・自助のまちづくり

外国人市民生活相談窓口設置事業
310万6000円(国・県・全額)

2、自然を活かし、自然と共生するまちづくり

ウツクシマツ保護事業
230万1000円(国・県・138万円)

3、産業が集まり、人が集うまちづくり

緊急雇用対策事業
8201万円(国・県・全額)
市営住宅整備事業
2億820万5000円(国・県・9305万)
就労支援事業
548万3000円(国・県・全額)
観光物産推進事業
231万円(国・県・全額)

4、生涯を通じた安心と健康のまちづくり

地域グリーンニューディール事業
650万円(国・県・全額)
運転免許自主返納支援事業
13万円(一般財源・全額)
在宅障がい者通所生活訓練援助事業
502万8000円(一般財源・全額)
小規模特別養護老人ホーム建設助成事業
1億9680万円(国・県・全額)
ヒブワクチン接種助成事業
302万5000円(一般財源・全額)
5、誇りとなる市民文化を創造するまちづくり
岩根小学校校舎改築・大規模改造事業
2000万円(合併特例債・1900万円)
小学校体育館耐震補強事業
2億2569万3000円(合併特例債・1億4690万円)

6、効率的・効果的な行財政システムづくり

総合計画策定事業
521万3000円(一般財源・全額)

福祉・教育常任委員会報告

ポイント

- ① 政権交代したことによって、大きく変化した予算で、国からの援助で、なんとか必要な施策が維持できたと言える。
- ② 予防の観点から検診に大きく力を入れた予算であった。今後受診率をあげる事が課題。
- ③ 高齢化社会が進む中、助け合うしくみづくりが重要。特別養護老人ホームの待機者は167名。湖南市は他市と比べまだ恵まれている。
- ④ 4つの診療所のあり方について、地域医療に徹底していく方向に転換すべき時にきている。石部医療センターは一般会計からの繰り入れ金が3300万円あり、基金は後残りわずかとなっている。早急に考えていかななくてはならない。
- ⑤ 国民健康保険は今回値上げをしたが、それ以上に医療費の増加が著しく、もはや地方だけでは支えられないところまできている。

- ⑥ 財政が厳しい中、図書館支援センター事業を継続になった事は大変意義がある。
- ⑦ “ことばの宝石箱”の副読本事業が継続された事は大変嬉しい。
- ⑧ 耐震工事のまだである学校についても時期を見ながら着実に実行されるよう注視していく。
- ⑨ 指定管理料や補助金の削減が実行されたが、現在の本市の危機的状況を理解していただけるよう説明が必要。

**特別職の職員の給与に関する条例改正
について**

特別職報酬審議会の答申を受けて市長の給料の額を76万円→81万円(7%の5万円アップ)に引き上げる条例改正が市長より提案されました。現在の財政状況を考慮しこの議案については全員一致で否決されました。

議員についても議員定数が4人削減された事で議会費が1483万円減となった事や、滋賀県の市町村の中で湖南市の議員報酬が一番安いという事もあり、議員報酬について、28万円(手取りは約20万円でそこから国民健康保険税・国民年金料約5万円が引かれる)→30万円(7%の2万円アップ)に引き上げる答申が出されていましたが、現在の財政状況を深く受け止め、議員側からの上程はしなかったという経過もあっての厳しい判断でありました。議員報酬については、二元代表制・地域主権の考え方が進む中、議会の役割は更に重要性を増してきています。議会基本条例制定について進めながら、議会の理念をもう一度再確認し、自治基本条例の制定を含めて研究や議員同士の議論を深めていく必要があると思っております。現在における報酬の値上げについては、みなさんと共に我慢の時であると考え、仕事は手を抜くことなくしっかりとさせていただき、時期を待つといった結果となりました事を報告いたします。報酬審議会のみなさんの気持ちは大変ありがたく受け止めています。



3月議会 一般質問



**1、有効な施設利用について
(石部文化ホールロビーの活用)**

問 昨年6月議会の答弁では、ロビーの活用については前向きに検討すると回答されましたが、その後の状況について。また、使用料設定の進捗状況は。

答 石部文化ホールロビーは複合施設であるため音の問題を解決した後甲西文化ホールと併せて利用者のニーズや有効的な利用を図れるよう新たな使用料設定も含め進めていきます。減免措置は必要ですが、今後100%減免については見直していく方向です。

2、湖南市の特性を活かした産業おこしは

問 湖南市の高齢化率は平成27年には12.5%が20%まで増加する見込みです。湖南市の若者を留めていくためには、“仕事”を生まなくてはなりません。湖南市の魅力を活かした産業とは何ですか。

答 環境、健康、福祉、観光といった分野の成長や産業振興や、また情報関連分野などの優良企業の誘致などを進め、雇用の創出、地域の活性化につなげていきたい。

3、市道宮が谷線の歩道確保について

問 この質問については、幾度となくさせていただいてきましたが、未だ解決にいたっていません。今年の春、新1年生が歩道のない道を南小学校まで通学する事となります。現在の進捗状況についてお聞きします。

また県のアクションプログラムにこの宮が谷線も一部かかっていますが、その影響は。

答 この事業につきましては、旧石部町時代からの課題であり、交通安全対策上、早急な問題であることは十分に理解しており、「湖南市道路整備計画」にも歩道整備が位置づけられています。同地権者に対する他事業に関連した問題解決に時間を要しており、この歩道の用地協力と切り離して考えて頂けない状況です。が今後もねばり強く交渉していきます。県のアクションプログラムには影響してくると思われ

赤祖父ゆみ後援会 パターゴルフ大会のご案内



日時：5月16日（日曜日）雨天中止
午前9：00現地集合
場所：じゅらくの里（駐車場あります）
参加費：中学生以上 1500円
 （弁当代、フレー代、飲み物代、写真、賞品）
小学生以下 1000円

参加希望者は Fax 77-5437 まで、
お名前・ご連絡先をお知らせ下さい！
締め切り 4/30(金)

みなさんのご参加をお待ちしています！

4月12日～13日

連合議員団研修

千葉県野田市・・・公契約条例
 神奈川県・・・自治基本条例

神奈川県は都道府県で初めて自治基本条例が制定され、議会基本条例も昨年12月に策定されています。市民主体の自治として全国先駆けとなっています。ポイントとしては、市町村とは対等な立場に立って連携協力を強めていかなくてはならないと謳われており、この条例が最高法規にはなりません。

湖南市も自治基本条例は審議していましたが、議会の部分の細かい規定など、議論となり、取り下げとなっています。議会基本

条例の議論が急がれるところです。

当市の策定までの経過について質問させて頂き、大変参考になりました。



活動報告

- 1月 19日 福祉・文教常任委員会
- 26日 菩提寺北小学校音楽会
- 30日 湖南市人権教育研究会
- 31日 三日月大三氏・徳永ひさし氏年賀会
- 2月 3. 4日 ひかり・水戸幼稚園音楽リズム発表会
- 6日 女性の健康フェスタ、いべっく会議
- 10日 全員協議会・福祉教育常任委員会
- 11日 能川三夫氏旭日双光賞祝賀会
- 13日 宝寿会参加・後援会会議
- 14日 早春コンサート出演
- 15日 谷康彦氏県議会報告会
- 17日 総合計画審議会傍聴
- 20日 こども環境フェスティバル
- 21日 人権フェスタ石部高校人権劇出演
- 22日 議会運営委員会・民主党湖南支部会
- 24日～3月17日 3月定例議会開始
- 25日 モラロジー
- 3月 1日 石部高校卒業式
- 6日 連合滋賀春季生活闘争
- 8日 国際女性デー街頭活動
- 13日 石部中学校卒業式 民主党支部会議
- 14日 青少年指導支援の会清掃活動
- 18日 石部南幼稚園卒園式
- 19日 石部小学校卒業式
- 21日 レインボーストーンコンサート出演
甲西ジュニアバンドコンサート
- 22日 甲賀・湖南人権センター総会
ミニバスケット男子六国会
- 23日 石部中学校と支援の会との会合
- 25日 民生委員選定委員会
- 26日 阿星保育園卒園式
- 27日 石部南まちづくりウォークイベント参加
石部中学校吹奏学部発表会
- 4月 2日 深井としひで氏の決起集会参加
- 4日 山元勉さんを偲ぶ会
- 6日 阿星保育園入園式
- 7日 宝寿会 温泉旅行
- 8日 石部中学校入学式
- 9日 石部南幼稚園入園式
- 10日 さくらまつり・後援会会議



2/5日 林久美子年賀会



3/13 草津線複線化イベント



4/3日鳩山総理と意見交換



4/8 石部南小学校入学式